

2022年6月 HP おもしろ算数教室事業部

活動名	おもしろ算数教室	活動	<input checked="" type="checkbox"/> 定例 <input type="checkbox"/> 不定期
活動会場	大阪市立北中道小学校 いきいき教室	報告者	二葉登代子
活動月日	令和4年6月3日	推進リーダー	二葉登代子
活動内容	算数マジックを楽しみその謎解きをする。算数パズルを解くことを楽しむ。これらを通して、考える力を養う。		
スタッフ名	二葉登代子、 中井芳枝、(松田昭)		
参加者	15名 (1年生12名, 2年生3名)		

活動概要 (13:55~14:40)

I. 算数マジック : チンチロリン

II. 算数パズル :

1年生と2年生共に

① 迷路0-3 ②迷路11-4 ③ 戻陣1

所感

- ・思いの外、迷路11-4がなかなか解き進めません。「もう疲れた」と、根気負けをする子どもがいた。反面、はじめはなかなか解き進まなかつたが、解き方が分かり、途中からどんどん解けて、根気よく取り組む子どもがいました。
- ・「会場の関係で、14時からしか開始できない」とのことでしたが、思いの外早くに、会場準備が出来ました。やはり、椅子を使用しての活動は取り組みやすかったです。
- ・開始してみると、1年生だけではないようです。2年生3名が希望して参加しているとのことでした。希望者がいるとお聞きしていれば、その子ども向けにパズルを準備してきたのにと思い、残念でした。
- ・すぐに退屈する児童がいて、「次回は難しい問題を持ってくる」と約束していましたが、4か月ぶりに参加していたそうです。終了後にそれを知り、またまた残念でした。この子の分は、準備をしていたのに。
- ・担当の先生からは「同じような毎日を過ごしている子供たちにとって、このように来てくれて、色々な取り組みをしてくれると、子どもたちが喜んでいます」と言われ、残念な思いを重ねていた私にとって、うれしいお言葉でした。